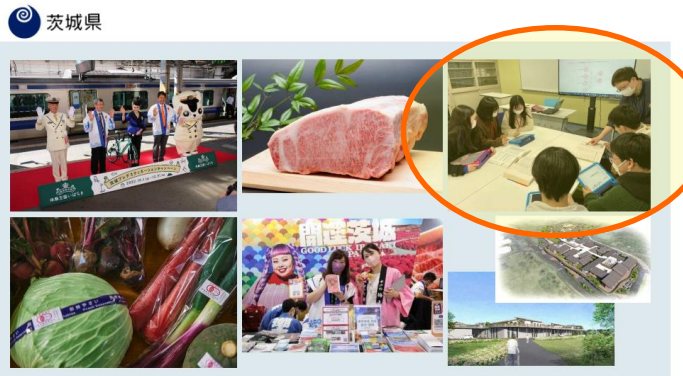


2023
令和5年2月22日
第35号

IT短大VIEW!



1 IT短大、四年制大学校へ



令和5年度茨城県当初予算案
令和5年2月21日

予算編成の基本方針

「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、「4つのチャレンジ」を加速

- I「新しい豊かさ」へのチャレンジ
- II「新しい安心安全」へのチャレンジ
- III「新しい人財育成」へのチャレンジ
- IV「新しい夢・希望」へのチャレンジ

主な施策

「新しい人財育成」へのチャレンジ

- 経営者向けワークショップの開催や、県民のスキル習得を促進するための仕組みづくりにより、県民のITスキルを強力に推進。
- 令和8年度のIT短大の大学校化に向け、新棟の設計やカリキュラムなどの基本計画を策定。

茨城県知事の記者会見で、令和5年度の県予算案が示され、本校の四年制大学校化が提示されました。

県予算の基本方針は、「4つのチャレンジ」（I 新しい豊かさ、II 新しい安心安全、III 新しい人財育成、IV 新しい夢・希望）を加速し、『活力があり、県民が日本一幸せな県』の実現を目指すとなりました。

本校の大学校化は、III 新しい人財育成として、2026年度に四年制大学校に移行し、定員拡大や新棟整備等の設計が進むこととなります。今後、企業の経営課題等に、IT・デジタル技術を駆使して解決できる、高度な人材育成の拠点校となることが期待されています。

←○印：本校の関連情報

3 新聞を読む学生

本校では、「専門力」に加えて「社会人基礎力」の向上のために、新聞スクラップを実施しています。IT社会を支える人材育成の一環となるものです。

<記事> 読売新聞(2023年2月1日)
スマホ手に議会襲撃

◇要約

●谷田菜月さん(鉾田一高卒)
ブラジルの大統領選に不満を持った約4000人が議会に押し寄せた。きっかけはSNSの対話アプリ「ワッツアップ」だ。情報偏食により、自分と同じ意見のみしか見えなくなり今回の騒動が起こった。

◇感想

●山田愛璃さん(土浦三高卒)
インターネットの発展とSNSの普及によって、「情報偏食」が進むことはとても危険であると感じた。今回の事件でも、ある一人の人がSNSに投稿した情報がきっかけで多くの人に影響を与えており、インターネットの情報を鵜呑みにするのはいけないと改めて認識した。

●谷田菜月さん(鉾田一高卒)
SNSなどで人と簡単に繋がれる世の中になった今だからこそ、増えている事例だと思います。政治については日本でもありうる話である。

何が本当なのか、何が嘘なのかを判断し、自制して行動できるようにになりたい。

●作山翔梧さん(多賀高卒)
この記事の女性が断言した「スマホがあれば世界で起きていることが分かる」というのは間違いではないと考える。しかし、問題なのは、真偽が不明であり、利用者に合わせた情報が多い点だ。情報を見極める力と柔軟な姿勢が大切である。

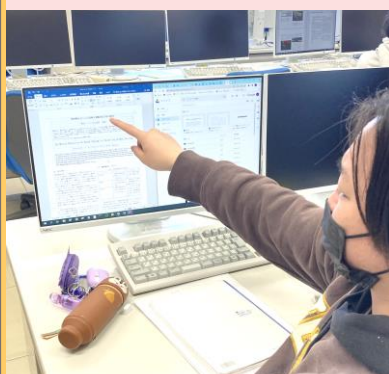
●海野璃衣さん(土浦三高卒)
SNSは素早く情報を取り入れられるという良い点もある反面、その情報が必ず合っているということは少ない。だが、SNSの拡散力は強いので、誤った情報を回してしなう可能性もある。

そのためSNSを利用する際は、入手・発信のどちらも気を付けたい。

2 卒業研究発表会プログラム①

3月7日(火)の卒業研究発表プログラムが右表のように発表されました。学生は、研究のまとめや論文作成に追われています。

武類光貴さん(中央高卒)は、AI活用による居眠り運転防止システムを研究し、社会に役立てたいと話していました。



論文を説明する武類光貴さん

No.	発表者	発表テーマ
1	鈴木 竜馬(佐竹高卒)	各種センサーを使ったインタラクティブアートの制作
2	足立陽加瑠(友部高卒)	ARを活用したマイコンとセンサの配線補助システムの開発
3	綾戸 悠騎(土浦工高卒)	AIを用いた水戸市の歩行者通行量調査システムの開発
4	石川 遥(佐竹高卒)	Raspberry Pi を用いた体温測定管理システムの開発
5	小野 蒼菜(日立商高卒)	イチゴの生育モニタリングシステムのプロトタイプ作成
6	菊池 太輝(佐竹高卒)	Universal Robotを用いた検品作業自動化システムの開発
7	小林佑太郎(勝田工高卒)	オープンキャンパスのためのモバイルプロジェクション型AR案内システム
8	久野真之介(桜ノ牧高卒)	Googleアプリを用いた出席簿のデジタル化
9	武類 光貴(中央高卒)	物体検出AIによる居眠り運転防止方法の研究
10	滝波 里紗(水戸南高卒)	3D/CGによる花栽培アニメーションの制作
11	外岡 杏梨(桜ノ牧高卒)	オセロ対戦ゲームの作成ーモンテカルロ検索と勝利定石の戦いー
12	関谷 周平(勝田工高卒)	ほ場のイチゴ画像における物体検出アルゴリズムYOLOのモデル比較
13	若本 岳世(水海道二高卒)	Raspberry Pi とクラウドを用いた注文セルフ化・仕訳自動化システムの開発
14	小関 亜弥(常磐高卒)	Dockerを用いたROS/ROS2開発環境の構築・評価
15	小野 佑真(土浦湖北高卒)	ROSを用いた倉庫運搬ロボットシステムの開発
16	柳町 彩花(佐和高卒)	ROS2/MoveIt2を用いた倉庫運搬ロボットシステムの開発
17	菊池 幸輝(佐和高卒)	オンラインオープンキャンパスで使えるメタバース空間の構築
18	木村 俊輔(勝田工高卒)	オンラインオープンキャンパスで使えるメタバース空間の構築

